

発表者9

□ エーバ ワン イ



●出身・ルーツ

マレーシア

●日本に来たのはいつ？

2023年4月2日

●発表者コメント

日本語能力を向上させたいので、スピーチコンテストに参加して自分に挑戦したいと考えています。

●推薦者コメント 【神奈川大学 伊東先生】

日本に来て短期間にしっかり言葉を学んだことは素晴らしいと思います。これからの大学生活をより多いものにするためにも、この大会で思う存分力を発揮してください。

スピーチタイトル 「成長」

私は小さい頃からアニメを見て日本文化に興味を持ち、いつか留学することを夢見してきました。アニメ以外の日本の魅力や文化を直接体験できることに、とてもワクワクしていました。

そんな私が日本に留学生として来てから1年以上が経ちました。暮らすことは母国とは全く異なる言語や文化の中で、家族がそばにおらず、寂しいと感じることもあります。けれども、新しい国の文化や生活環境に慣れるために、一生懸命勉強し、一生懸命努力しなければなりません。それは大変なことですが、やはり「日本に留学して良かった」と思います。それは、私が一人で色々なことにチャレンジしてきたからです。例えば、料理を作ったり、アルバイトをして生活費を稼いだりすることで、独立心が育ちましたし、また、家族が日本に来たときには、ガイドとして日本語を聞いて

翻訳することができるようになりました。また、クラスで一人で座っていると、みんなが「ここに座って」と声をかけてくれ、一緒に討論して、レポートを完成させてくれたことで、友達が増えました。

今は大学に進学していますが、私は去年1年間日本語学校で勉強して卒業しました。その時期にはファミマのレジでアルバイトをしていました。3月の卒業の日も私のアルバイト最後の日でもあり、その日は私にとって特別な日でした。店長は私に「卒業おめでとう」と言って花をくれました。店長はまるで父のようで、その優しさ感動し、本当に涙が出そうになりました。無力感を感じた時は、このようなことを思い出して頑張るようにしています。

そういう瞬間に、「ああ、以前日本語の勉強を諦めなくて本当に良かった」と思います。

わたしはもっと日本語の能力を向上させたいと感じますし、やる気が湧いてきます。人生というものは、どんな道を選んで頑張っても、必ず困難が次々と現れるものです。でも、ただ無力感を感じているだけでは、周りの美しい瞬間や記憶に気づくことができません。日常生活や瞬間の感情や出来事を心の目で記録することが大切です。

この1年半の留学経験を通じて、異文化交流が増えました。文化を直接体験することで、私の人生は豊かになりました。日本に来て異なる言語を学び、新たな環境に慣れ、多くの人々と出会えたことは、本当にハッピーです。ご清聴ありがとうございます。



● 来場者・発表者からの応援メッセージ

- あなたの誠実な人柄が伝わってくる素晴らしいスピーチでした。これからも頑張ってください♡
- 日本に来て様々な経験の中で困難もあったようですが、口さんの明るさ、前向きさが周りの人を優しくしている気がしました。とても分かりやすいスピーチでした。
- 大学やアルバイトやいろいろな新しい体験に一生けんめい取り組んでいるエーバさんにエールをお送りしたいと思います。「心の目」を大切にしたいという言葉が心にしみました。
- いままでどりよくしてあきらめずにごがんばってきた口 エーバ ワン イさん。じぶんらしくこれからもごがんばってください。おうえんしています。
- アニメという日本の文化にふれて日本に興味を持つ人は多くいます。その中で家族と離れて一人で日本に来た事はとても勇気がいった事でしょう。今のスピーチで難しい日本語をつかひ、すばらしかったです。
- とても前向きな口 エーバさん。まわりの人たちにも支えられたとおっしゃっていますが、それは口 エーバさんの人柄にひかれていろいろな人が近よってくるのだと思います。
- 日本に来ていろいろな経験を通じて成長されているんですね！これからも日本での生活を楽しんでください。
- 努力は毎日の積み重ねです。必ず結果が出ます。努力を続けてください。
- 大学に入学したのは大変な努力が必要だったと思います。落ち着いたスピーチでした。
- エーバさんが留學生活を通して考えたこと、感じたことがよく伝わってきました。

